



# よ坊さんだより

▼32▲

歯周病に対する治療を行なう際、歯ぐきや歯を支える骨（歯槽骨）の状態などについて細かく検査します。

それは、これらの検査結果が治療方法の決定や治療効果の確認に役立つからです。歯周病治療における検査・診査にはレントゲン写真や歯の汚れ具合のチェック、噛み合わせ状態の診査、

全身の健康状態や生活習慣に関する問診など多數あるのですが、今回はその代表

重症化するとポケットはだいに深くなります。言い換えると、ポケットが深いほど歯周病が進行している

だいに深くなります。言い換えると、ポケットの深さや歯の動搖度は治療によって改善されますので、治療効果の判定のために、これらの検査を繰り返し行なうことがあります。

## 歯周病治療の事前検査

的なもの、「歯周ポケット」

と「歯の動搖度」検査について解説します。

歯周ポケットとは、歯と歯ぐきの間にあらん隙間、溝

のことですが、この深さを歯周プローブと呼ばれる目盛り付きで先の細い器具を

（京都府歯科医師会 広報担当理事 内藤雅文）

次に歯の動搖度ですが、歯を支える骨が十分あると

歯をピンセットで挟んで動かしてみてもほとんど揺れません。しかし、歯周病の

進行に伴い歯槽骨がなくなつてしまひ、歯は大きく揺

ます。

＊「よ坊さん」は日本歯科医師会のイメージキャラクターです。